

毎月11日は「GAPの日」(いい農業の語呂合わせから)！毎月チェックをお忘れなく！



環境点検～優良事例の紹介～



暑さ対策編

①暑い日に体温が上がりにくい工夫



- ◎保冷剤で首や頭の後ろを冷やす
- ・反射材や背蓑を着用する

②暑い場所にいる時間は短くする



- ◎休憩場所に寒冷紗などで影を作る
- ・暑い時間帯に作業をしない
- ・3時間以上作業をしない
- 暑さによる体調不良を防ぐ

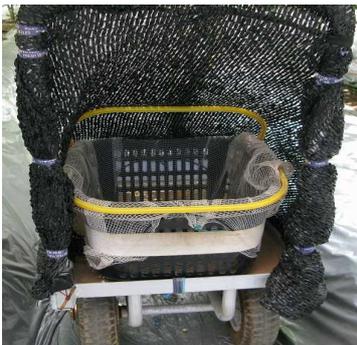
収穫物の管理編

①収穫コンテナには収穫物を直接入れない



- ◎新聞紙や緩衝材を使用している
- 収穫物が傷つきにくい
- コンテナが汚れない

②収穫中に収穫物が傷まないような工夫



- ◎日が当たらないよう遮光している
- 収穫物が高温になりにくい
- ・収穫後1時間で作業場に移す
- 収穫物が高温にさらされる時間が短くなる

③収穫物の品質が低下しないような工夫



◎収穫物に新聞紙や布を被せる
→乾燥や高温になることでの傷みを防ぐ

◎しめらせたタオルと新聞紙を
収穫物の入ったコンテナに被せる

器具・資材の保管編

①肥料を適切に保管している



◎地面に直接置かない
→水や土による肥料の汚染、肥料による

環境への汚染を防ぐ

◎専用の容器に入れる

→他の資材(苗も含む)と接触、
混入する危険が少なくなる

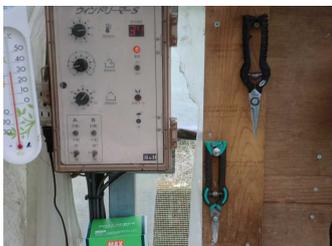
②包装資材を清潔に保つ



◎シートを被せる、専用の引き出しに
入れる

→ホコリなどが付着しない

③器具の整理整頓



◎片付ける場所を決めている

→紛失する可能性が低くなる

◎1つ1つ立てかけている

→全て揃っているか一目で分かる

→異物混入の危険が少なくなる

点検者からのメッセージ

今回の環境点検では、普段お話する機会が少ない人とも話ができて、とても新鮮でした。皆さんが様々な工夫をされていることを知ることができて、貴重な体験ができました。

今回、お伺いした中で「GAP」のチェックがまだまだ習慣付いていない方も見受けられましたので、今後はチェックをしていただけたら幸いです。

GAPでご不明な点がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

JA土佐れいほく(担当:橋本) TEL:0887-82-2803

嶺北農業改良普及所(担当:竹村、吉田、掛水) TEL:0887-82-0129